現地事情報音のため東上の途に在し野政府總監等を訪問北支

南總督ご懇談 | し入城市總費、

靖國神社臨時大祭(贈三)

莊殿に 奉仕さる

事件擴大の模様なし

更に射撃

滿洲國々境部隊監視

◆総道製作助成会整行の開替は五 月一日養行第三帝十七號を十六 月一日養行第三帝十七號を十六

四月魏耆通十三頁を八頁に減し一京へ向つたが、北支文化方面を排

一种 燃料 省的

着々と計畫實施

本府へ

、報告された紙の節約

い質施されるはずである、

事となつた、右の結果上海源關は名實ともに中支實力政権たる維新政府の手に接收される事となる譯である、同 協 定は来月に人

尚クレーギー大使は二十七日午前十一時三十分外務省に堀内次官を訪問、右に關する最後的打合を行

る三十日を期し日英兩國間に公文交換の形式をもって正式協定成立を見る事となり、同時にその旨東 京現地及 ロンドンで獲

期に旧決間に協定成了

雑新政府の手に

二十六日 午後一時半 英國外 勝省 聯盟事務總長 英外相ご協議

委任官、同待遇者を除く)は九時 | で職費式を舉行、武寺川宝し命治 五十分からそれり、第一食護室一つた

郞

图 鳴合汽船 墨山地

[6]

を新り替えた。 を新り替える。 は、人人をできる。 は、人人のできる。 は、人のできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、しのできる。 は、してもる。 は、ものできる。 は、ものでき。 は、ものできる。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、ものでも。 は、もので

の海及 1月1日 日本の 1月1日 日

舞山田帆 代現店

といひ、質に立派である。と本くれるか)

多文七は稲佐屋に向って龍と介金

ŏ

全部調切

面中請物ごえを澤山

仰げ護國の花

八四十條

電話二七番

八十 無非出數 代明语 国际逻辑支店 医非出数 代明语 国际逻辑支店 医非正数 代明语 国际逻辑支店

山峡の歌

太黒黒

克彦 零件以 代明店 北鲜 商船组

純野 澤

光山田帆 代理店 朝鮮運輸支店

サズベギスタ 連和機内跡入民 なんであた部隊員のため襲打さ れ、選先の重複な員がどの繋打さ れ、選先の重複な員がどの繋打さ は、選先の重複な員がどの繋打さ なる。

蘇聯機四百台



更に國民政府購入 騎し候職人所行士、所行技士その一に漢具に入り込んだ影職人特校 胃が人民委員食」正式紹介状を所 | 石代理としてこれらの東垂直問を 他軍事種間の人國する者相當多く | 三百餘名に達した、同歌の 車事顧問等心招聘

米宣教師射殺さる

2 「主要でき、「上海ご十六日前壁」ア・リカ人、二十六日改に乗ってあたい 「ニューヨ 氏は数日間星模器観解において、 統師に可事を書と受けてゐたい。 「立教師・ヨセソ・ソンメ・ターを、氏と行動を来に一てゐた文郷人質

天地玄黃

展販からの騒流なのだから全朝万

野瀬蘭の第一線の戦士で行から (およいとお話し申したいことが)

東京の関連に前約に関係を一米上つて、その接踵感覚の常日// 変ぴて切つた。黄金に暗白と思えてからず。関連に前約に関係を一米上つて、その接踵感覚の常用// 変ぴて切つた。黄金に暗白とのは、からず、 ずの客連用がかういふ使ひを立て、日の観観を十分に承知してゐるに がの人の事を真らで俯瞰っている。

地域とお見くなりしたさい 踊り方

西表现商品证

九州郵船鐵田張所

感動お兄さまました。懸な

たなにする。誤

に即すべし、また家庭の資金店(つてのことくも思比れるしつるのの機を見たわけだった。 また家庭の資金店(つてのことくも思比れるしつるのの機を見たわけだった。 ほうしょう ののはいまくくし 重穴 三用件かる くは、そして表更の全部に

は談講會辯雄本・

(營豐) 社談講會辯雄本日大品票額

午前十一時から龍山練兵場で

に出刄地丁を揮つて跳り込み金

白水と金銭菓(ご)同安園町一二九

大長節の佳き日

世報語周では各部祭部と加力者 表面會長三権害婦別長から表彰を

語道民は本野の方針を好く實行

れに當り、これがため管内の

明くたり、本種が起る中梅港氏

一一七万世三谷八恵子さん方へは、昨年も一回、西郷手段で際歌奏を廿五日午前十一時、乙貞成漢邦町・・)」に持ち込んだが八重子さんは

府内を荒す二人組

色承服を置た五丁銭位の内地人男。異はてれた十回の装置を受けた。

「灰色橙子を扱った四十銭位の内」とがあり二人の人権がその時の思

の試みとして民間邪烈の覚戯時時、銀金三重を贈り、永く功績を武へゐるが、さらに三種周長は始めて「進職に田順、如事より表彰釈並に

|丸となって統後半島の底りを開め| た、天長師の常田三福暦が同長よ

概と民衆が打つて一

で日を下して表際することになっ

5たつて時間認識に勝する座域 | 宛)を來る二十九日、天長節の住

環壁障職所氏外十二名 (各進一人

四消防組

全鮮二萬の警官から

選ばれる名署長

正鮮から十二氏

一橋警務局長の表彰

| 京畿道は藤崎謙祐氏に決定

間警察の實踐者

天長節に晴れの表彰

二ノ三七個製御氏二男体的君(こ)

親にも罪あり

幼兒の輪禍は

聯管智で蛇島の如く街の人から | 始めに同町金種明飲食店では十三 | 改盛したりしてこれ等の修造物を

| 圓五十億の無线飲食をした上屋女 | 以て被称者數十名に見せびらかり

に食刀を突きつけ現金を搾り取ら

て信用させ、今の中に安眠島のよ

ダニ男

れてゐる京城黄金町一ノ二〇

歯科醫師試驗 第二部合格者

HN-N-

マヨネース

化對 即約

Ì

悪い自轉車は 冗費のもこ

質師試體第二部試驗合構者法

★一家に一台! 図民自轄車

の言語

しかしつた際黒暗標自ゴボンの男 | 前零時廿分に至り部く即賊団接続

を止め微失六道徳里北方質道北沼

歸宅途中の娘さん襲はる

撃を積けてあるが彼我の損害は不

食膳

巴鱼慢

世界を魅了した

オーケストラの少女

又も嬰兒の暗葬

金湖町裏山で發見

フルツバーラ

その感激を

レコードでノーボリドール関占 ティアナ・ダービン

0

ピクトリ 期間2丁月66

國境對岸に 百C共匪

世界を自己引起では不動を担き裏體が發見されたことがあり相撲く

豫防と

手當

十六日午後十時十分順平北厚昌

人球、億路署員の應復の下に活動。大掛りな金塊器輸館が定州署員に、べく官馬駐在所に向つて登記し來

途中、館洞町一〇〇先の暗闇に差 洞町六三ノ三八墳郡双龍クラブの一世七日午前岑時四十分ごろ京城館 門髪で肥人機を中一門髪で肥人機を除ました、西大 スプラを振り持つて悲鳴をあげる | 方面に向け 退却を帰始した耳下追

行は廿七日京城地方法院で荒巻載

役十ヶ月▲金東郷 東役十ヶ月|金製鉱 懲役三年▲金野準 豫

金塊密輸團 定州署員密に入城 小

廿六日夜平北定州署員二名が突如 | の内容は新発州、安東南を中心に

消防組に表態を増つて永く功勢 日関係道知事を通じて表彰された 動續者表彰 五年以上の 四百八十名 死を秘む軍國の妻

職職者四百八十名を表彰すること

に軍港詐欺安眠島を種 味に求刑

医府南河内郡南河内村の留守宅を い機會にこれを本人に話して下さ

| 兩 親 たくまたを家

廿七日午前五時ころ京城並木町五

姚い時から

付 品 景 中實特季春

限が大切なら

勝る

のランブを 演当には

山陸電病院へ鷹百したが、不幸大| ませましたから仰ふ船たく最もよ| 能に見占川正文書は事勉錦紋と洪に龍| 『古川君髪妻の雅式海鳩』持己碑| 君にこの由を除へたが、

古川衛生二等兵を繞る佳話

守る要カメノさん(『Jiは実月二十 い』との旨を認めた手続か寄せら。には長男正歌(『Ji 長女正子(デ)次)

96、龍山陸軍病院顕称第主二等

慰靈祭ご開設 日「出版の夫に私の死は知らせて れ始めて諸院集を古川二等兵を練 男正夫(ず)があり生活も豊かたら

《城元町佛教整際院の影響法會は【既報】 行路死亡者の箋を懸める はらせたくない』と遺言して死去

長津江水電所附近から出火

いうアンプ

プンラウト

店額連

「オーケストラの少女」主題歌 ★ 離 れ か 私 を 「K佐S花園」主題歌 「K佐S花園」主題歌

各一枚一円六十五錢

か· 禁

若返りを水!

学等

トニク

丸

句づ

國尼

数据法要並に同院期設计選手式 19年中の死亡者四百五十名の歌 含點、孫內一班、 流見正道 次で、肥代物故代表者 真治氏から阿病院是学野中佐宛「熈中で附近飢落民、酒に生生・日子」・ デアース 思考 | 百町歩をなめ遊した、 那里 河内村名

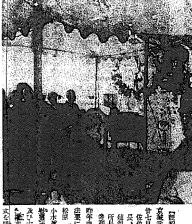
高等官 てくる

透明 時に送迎する卅二 又はバス、電車に

大欠伸の三十二台

拘態々御見送ヲ忝シ

春の自動車を各自



| 登山地話|| 参山塞郷八県役の放|| 同人の出場であること判明するに「五丁目二二字連貫者」の対す自由した前校四年生命消滅。」) 現主後五日で解決された放火事件も 関土で連続された原文事件との対決 至り藤岡郷と見られた放火事件も 日午前八時・7万五丁目一八五章集長日の本語・20世紀 | 日午前八時・7万五丁目一八五章集日を日はる日本の対象を開放。1987年 | 1988年 釜山蓬萊校の怪火、眞犯人判明

治平代以来今日までの別師・強いなり使命に発走

君から寶豊県見丸十様(價極百興)姓。ここ四月十日同商會の安新守

て夏つたことが到り止乱日斌路署を続い接頭町四・李麒朝に出五卿

招魂祭

員だが有可な概算を買って難ひた。した順人は同れかへ類を消した

商事会社の競寮部」たまま西大門署に属用でたが続知れ、我々は和缺山」に酷似してゐるので支閥に特たせ

盗ませて儲ける

馬鹿を見た薬屋雇人

地人男二人が訪れ「我々は和歌山」

級援盟町三一朝鮮商食権人尹家| 計を吸つてゐたものと舞つた

時局美葩一つ 時局美談二つ

飼犬を盗む

のけるため本府全各官合類から観い

| 時期 (明日) 南東の夏豊族に | 一川地方 (4時) 南の夏豊 | 日 | 日 | 日 | 南の夏豊

日

の

御

用 命

は

91

電話本局二〇七〇三三三

五三七 店

Ξ. 番 明若 治 座劇

演奏

ビクターレコード

西張 は廃止し、毎期大・登職、頗かな登録1つ。 が自義的に顧問中・伸よく別を並べて

大量の自轉車泥

朝六時十度八正午十六度七度一最低七度五(二十七日)今京城温度(二十六日)最高十八

二十七日朝の概況。東支那海中部に伊

廿六日午後一時ころ京城仁寺町一 件が横出、府内各署で犯人捜査中 不以來京城府内には自将車盗継事 車泥を開業、廿三日朝京城投版町 手下を使つて荒稼ぎ を扱つて数々、計四日は明備町三七〇先に置いてある自韓軍の錠前



一四 風工 工工

日七二七二十 -十 圓 四 - 終圓五圓圓 - よよ十よよ - 更りり続りり

日十九八 種 十十 特特十十圓五五 寶賣錢錢的錢錢

四国を非無線問金として概念し

教育安楽戦の五氏は各信徒を代表

大田の大泥

1日からはこれを全感することに

今回紙類節様の関策に顧じて五月 日川県行で州門様に撤布する宣体

質札で露見

報景職、第四数會相明使、第五

何美、第二緒命学永潔、第三数(総命した

銃後の赤誠を披瀝

割湯、世衆道、新館座は何れも三【南義州】府内の映画常改館、司

ラを全廢 映畵舘のビ

亘誓文と共に

者に被求數百圓に上り餘罪追及

千圓献金 新義州府内の基敦五教會

母の瘠せ腕に冷い浮世の嵐

堪へ無ねた未亡人

身を寄せ、か弱い女の漢題で他家の基所仕事で洗涤物などをしてひたうら子供の成長を樂しる 住む夫のもとに求めやうとしたもの、しかし幸ひ三人とも生命に別様はない(人名は何れもを悉つてゐたが、日のたつにつれ何かと秦事夫妻につらく潰られ達に感を決し安住の地を天

簡単熊本の南親のもとにあづけ前記の下二人をつれ附近に住む亡夫の貨第松本幸市さん方

所當局でも重金関策の見地から両」が質易の採用計可によって、常に「蓋を仰く」とになった。 立て中寺では四十年を突破し本「概度できば取職員も未許可である。あるので近く本府省局に適當で度 すれて中寺では四十年を突破し本「概度できば取職員も未許可である。あるので近く本府省局に適當で度 すれて中寺では四十年を突破し本「概度できば関戦員も未許可である。あるので近く本府省局に適當で度 すれて中寺では四十年を突破し本「概度できば関係員を表す。」といて、一次年に 近との概定がつけられてから城山成「流れる赤田川が元山府の上水道水」といく肝氏の麒麟に大勝郷を及ぼ

株によって彼々と歌揺され、しか、かといふ観い歌かた時観が持ち上、大明堂として記り得奇らいのとする「曾は近年のさかんた戦山」を得らか、五田七萬府民を生かす。から歌ればものといふわけで、満年年年には代記されて |明地僧は金銀織の埋職が登るだ||一てある。阿鵬の起りは同地間を「ころ対派に頭を懈実し産金関策と「出た」では、ときなり、「はっちゃい」では、というできなり、「阿鵬として元川府宮局もこのと」 元山一銭山景気にどんだ債権:一地帯にボヨー復地開発を操作区に一本権的に議職が開始された場合に

即先せしめたので大邱署の金光烈 に進び勢戦の西田助教機が開新し、過者が長い機能し死體に並立警院 家の華乙年二女華順母、た」を除こ した時期つて原近で違んである た結果頂鉄医骨同側骨を強く打つ

戦山の地下百尺の地数で不破ダイ 海部崇仁面昌仁里日本鶴深所有成製 (2) 世五日午後二時半頃成川 楽種屋焼く 「平地」」 「成元の重備を員ふた」「長言派」。共に二センチの整備を員と改善(こ)に即死し会前(ご)「鎌鼬して云手を吹飛ばし左照にに イトが蝦競し作業中の懸音坑 って十字病院に入院治療中である 薬を抜き取り拠めて風筒形の器具 概玉八枚を買ひ、自宅で三枚の火 が左手は切断手術を施し生命心質 に小刀で堅く酷め込まんとした際

場火の不給末、現場は鷲市側の中 側原性地一部を負いて同十一時地 山台午後九時华頃府內點里雙種商

商業報國に起つ 新義州府に「愛國商店聯盟」

を由合せた府内の商店繁荣官、共 『奇楽州】銃後の商業和園をあざ | 調週間中時局強調の店頭裝飾競技 包装紙座止、愛國公價買入れ等||食を開催中である 天長の佳節に誕生 城津高女入學式

に造した、一方規約その他も且下 列席の下に数字のの新入告五十五次集中であるか既に入食者三官市 組合騰具、来戦、父兄ら六十餘名りこの經から種々手分けして貸出 ら平野郡守、吉岳楊校租合管理者りこの經から種 受国商店相盟を結成することへた、山麓の海岸女選技では午後一時か時に無調でこれを機として新奈州、東正に即かんとする壮三日、神社といい河工会議所、府、道にどの「成准】わが世の寮を置くる標准・売客、食料品商・文房共和商らは「技術書の女人様字式 に達した、一方線科での他も日下 列席の下に整幹の名称人生石十五に達した、一方線科での他も日下 列席の下に整幹の名称人生石十五 に達した、一方線科での他も日下 列席の下に整幹の名称人生石十五に達した。

|新史||《一直社の総関を均らすべ||日から五月二日主での経験専門場||り午後二時辛日且度く終了した||注見間月月面大泉側三二九標業率||を展行する、たほ郷盟とに二十三||欠足代表の配離の能職員紹介があ

千圓以上携行には必ず護照を は良心の呵竇に堪へず持禁すべ、十日待つべし、必らずや犯人

並に増革前金型洗力に侵入洋服の

牛車女兒を轢殺

【大邓】二十四日午後一時頃府外

北支行旅行者にご注意

周後、三時に向ふ途中釜谷茂箭里 | 東調、の特界茶日町二丁目隆何族

盆に韓山師と群して芸宿した住所 から足がつき刑事が論山に用限し

【奉天支局蔵】北支への旅行者へ

「張捌」表る二十三日主後六時頃 | わずれた論由某質店に企作後名義

でパイオリン其他を入頃した質札

を割取して進定し個人あり現場に

ボケットから現金六十餘間とクロ

ム懐中時計一間、ビジョン三雄

幼兒を轢殺

| チェックすべく皆概の入臓、列る| 海蘭の護風のないものは取得へら||侵入を計量してゐるので、これを| 以上、他の誤憶では五百閒以上は

破格の恩賞 鯉登部隊の豪勇 田伏少尉夫人感泣

賞で武功抜群により功六旭六を私 佐々出身)は今天の第一回論功丁 (正大工系在選集院手上万大学) 株 春里、 林 在陣、 春見、 しく他つた墾雪部隊田伏爾治少。 民、海児洋、金城戸、孫 (平漢) 膠戸村健近の電跡で導々 親真海、株鶏奈、片足季、 している気子夫人は職位したから 內機町六三桶見嘉太郎氏方に寄属 (和歌山縣伊賀郡東野上町大字 -

住どコロ く 原ぬから、それを存き用せばよい。 極取句の 無常で、 直ガスにかょつた様に 旅門い かしパッパッと家内に振いて置くと、 即任を部 また と 明常除する時に副星を得め切って、 聖時 行を

との部屋へ入つて來ません。

定额·世类·世路·产类· 密用·耳用

第二人所称は、「動きあげて庄に首角県を切き 知規的を撒いて取くと、虫が一匹もより つかないから京戦できます。

のみの設生を完全に推断できます。

合所の城、いち山、御髪の地、明女人 いいみ 猫生馬や歌舞ののハ・ダニ、ギ虫 いみ 猫生馬や歌舞ののハ・ダニ、ギ虫い は 猫生馬や歌舞ののハ・ダニ、ギ虫

OOの毛頭など、家院が東方も何でも

[新市] 就強了一样於點偏僻 龜城の崩流

平壤第三中學

合格者發表

周、方線蓋、元淳成、柳文端、申基觀、高炳基、金嵬祆、命承

鎮南浦三 和公園 煙の櫻

金術一字回機外三名を容恥者として引 雅放し引物 李祖歌 |駅が許等は何季迎人と認むべき 一取調べた廃上る十六日前記字 野田 上方面で記る職、本十次、 |プリング夢を網の中で發見し供然 主任まで田動躍起復作中犯人が所 が経路面へ飛進隊及び正私服練官 持した支那式是銃、手提電燈、 三十餘名を繰り出し署長以下司に

※、全定体、県仁則、本添鹹、金元植、榴宏、卓仁則、出

採掘すれば府民の生活にた、る悩み

金銀礦

兀山府本府に處置を仰ぐ

丘手を吹飛ばす 開城商業の三年生

六時頃元町雑貨店から玩具用火架 校三年生李觀在(1,2)は廿三日午後 新生な今後の眺めて知気形の群人、悲劇して自動したものらし、 が表示人物を致ひ、自宅で三枚の火、一切であるので大教さとなり、 の大は一時年遊園でのおいました。 で多数したが東側になって、 で多数したが東側にない。 で多数して自動したが東側へためるので大教さとなり、 でのたが思ばしく進行しないのを であたが思ばしく進行しないのを であたが思ばしく進行しないのを であたが思ばしく進行しないのを であたが思ばしく進行しないのを であたが思ばして自動したものらし、 紙彈を弄んで重傷

日 演奏の途にある南工省小島工者に 【茂山】北鮮泉湖方面の緑連貫原 小林工・務局・長一行

の肺臓がとあって易者の占ひに も空しく一向に手がかりさい 5変をかき消した売行覧の関係のである。 祖川、晋州爾署駿起の操作

を産んだ婦人の独行とご揺官 二字の頭文字のつく部分に撃見

B、演用から、異道でに東、に行く ・と果といい画文字のつく特の名は 数を背にした家の内様の仕葉に があるといい画文字のつく特の名は 題し、ひはつひにBUの易者にメラヒ …ところでその判骸に日く



体殺虫劑より

遙に優るノ

家苗や家族にも安心して使べる。 動で、液臓殺虫刺とまるで段率ひ。マイマグはキ、メ弱く、飛むちのする

大阪天六病院長 高ホドクトル市 生大 圏域長 デキーン博士

發 見

創 製

るが以別に節何器を買ふ必要がなくマィマツの容器はその儀。厳労器とな 心配はあるが、イマツは総新安全ででは超数虫刺は引火したり家具を指す ちい振動治療剤

▲本病が此迄不治であった理事院期が経験が開発が経過

Eドノコールの完成を見たから今後にいの理由で有効成分のみを分離阻山と経▲本病が不治で無い に無効を漸減分や除法に新いい。理由

高安元高十八四季研究 大阪市北瓜天大新京阪前天大城部開

黑若の特長

大医東區推断,東京日本層區本町,京英西小門町外式會社 藤澤友吉商店

强桶 壯血



今津化學研究所

全快者續出!(顯照)

定す所しつゝのるのである を関するとして展民體位向上 としてまた人体の生活元基にる細胞原形質の限活源として赤血球 の指標機能の張化に登しからゆる病原に対する全身の抵抗力を を与ず進んで健康人の体力増進 ならず進んで健康人の体力増進 はいるとして展民體位向上 に貢献しつゝのるのである。

藥備常院病學大國帝各 ンモルホトウア血造



61323

皇國臣民育成の功績

古書の保護

學術映畵

大統領が折々新聞一ために使用してゐる』と言明され

の稿料

新築地劇團の寄附公演



から京城劇場へ





















製造元

店 東京 (総) 小西新 吳 箭 栖 店元 川等 (総) 帝國社際等極研究所元 大反 (総)武田 長 吳 籀 砲 店

们 ② 武田 经 賣品 1



創製 (製法特許)

注射す。 度下叉は筋肉内 度下叉は筋肉内 度下叉は筋肉内

保護増進せしむ 用

斯の如き盟効力も一回僅か二粒(一あるから再亜は純当にない。

とより、惡性の治り激しく襲汁の夥しい

元分に發揮される

主く理想的の短期治



復する。 らず強減し、患部炎 み逃つて粘膜を侵越

管等の諸器管は勿

外用局所卿と異り

操護腺、剛暴丸、卵を利用して保奥部の勝種から遠かに吸収

ルの強い薬効は胃

って優秀な 最新

使用上の不快、不便は患者の最も苦痛魔を更に内央させる危險があり、而も患が更に内央させる危險があり、而も患が致弱にして、且つ驟順してぬる尿道が致弱にして、且つ驟順してぬる尿道 東郊来的に結合内限化ではて監視され 東郊来のに結合内限化では、 が際、消炎力をも、線で、 で、 が際、消炎力をも、線で、 で、 が際、消炎力をも、線で、 が際、消炎力をもの線と、線が、 が際、消炎力をもの線と、 が成かの顕著な際及白層油を収 がある。 がのの顕著な際及白層油を収 がのの顕著な際及白層油を収 がのの顕著な際及白層油を収 がのの顕著な際及白層油を収 がのの顕著な際及白層油を収 がのの顕著な際及白層油を収 がのの顕著な際及白層油を収 がのの変 即の冰疾の全治を関るには、如何な る深部へも選烈な複菌力がよく夢み密 作用なく選消腫用に耐ふる医療治療薬 作用なく選消腫用に耐ふる医療治療薬 を選ぶ事が肝腎であり、それには斯界 を選ぶ事が開発し、動 淋疾の病菌は性質が極いた。 一般物質固であつて、後来の ・元全な単一角異奏なっては消泉が存 ・元生から人工的に実成、薬物を主人 ・元十ちか用場所治療は、後来の ・発音は非常に困難である。さりとて ・発音は非常に困難である。さりとて ・発音は非常に対して、 ・でしたが、 ・でしたが、 ・でしたが、 ・でしたが、 ・でしたが、 ・でしたが、 ・でいたが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいが、 ・でいがが、 ・でいが、 ・でいがが、 ・でいがが、 ・でいが、 深部殺菌の完全な

てんな。

の強威力!

藪だより

がポカーへ過まつて丈夫に吐

順調されて唇の数

上に何等副作用迅速著大な治 頭痛、耳鳴

冷感…… 腰部・四肢

乳汁分泌

た淋菌に固し機効

慎重を要する療法

の選擇!

B2-- 103

種単位あり 百 五百 千 一万 五万 三万の各 心悸亢進の 價格 經過多 經察不 少順

仮が碌々吸収を通られのであ

聞いて安心しましたから、これ

さて飲む食ふ仁曜中間、元氣佐

『鎌だよ、文徴ツ面を殴られる

申込所

市 医 學 研究

110年田發賣品

産家の概に、量子りちうのがあ

と一同の特技も質を見合せて美

排除血液循環とふる<u>血療法</u>

古醫學から再檢討(四六甲美册子)

マこんな症狀の方は是非一讀あれ ▽便裕がちで吹出に苦しふ眠れぬ人(梅毒、柳紅巻頭)▽預頼、耳鳴、買跳、手足の仰れる人(中葉、神野精)

参らしいた、どういよ風にして好 | 成して、長谷部家を包配攻撃をす

『大陰長も笑つてゐられます』 | 同『さら念を押されては困るが、

れないといつたらどうしまで

「それは本命ですか、もし妻」

養経 もし先方で不服を言つたら仕方が

たい、我が一個大阪け法光際を編

さになった

仁 写英つてはいかんの でありま

省の御用達もしている。 が公も も仕方がない、あの具谷郎に独領 一度合つて知つてゐる、我難可

『分つとる、親父を妻に貰つこ

目分に好きになったのでありま 一その概の思子

不ませぬ、笑ふことを悲じて賞ひ

『ようも高君が笑つては話が出

突然襲びくる病の様に考へて居られる方があその儘、歸へられ人となつてしまふ勝溢血を

曲の春霄 貝をときで

片面

雄静 口樋 緒佐伊林

今が今迄對話して居たががパッタり倒れ、

安眠出來で丈夫になる

「中々生文がたべかしいな……

向ぶを向いてゐた一回は。思は

シスノ 上笑った。それが大勢

が、中が三元い口を開いて、 『大阪長競、我輩はこの年にな 醫者に癒らぬ病

『からであります』

の是谷部の脚を見染めたッちり

頭も 加

壓を下げ 手足の痺れ痛みも忘れ 肩凝り、動悸、 ハッキリ めまひ、 息切や

『虚が大陸長殿、その女子が、一仁『イヤ朝父ほどうでもいして 関『アハトトト、そんなことは は、野田の野油屋ちゃらう 斜巻には用しをらんよ……併し他 魔殿が談路しても売らんのであり マ村 恒 美圖島 伯 鶴演

高らし血行を妨けてゐるからであります。此

をも未然に防ぐ事が出来るのであります。 症をも未然に防ぐ事が出来るのであります。 症をも未然に防ぐ事が出来るのであります。 症をも未然に防ぐ事が出来るので後来等的 でよから、古が緊急の再敬討はほに是を除外 へ排泄して血行を整へますから、前記の症狀 へ排泄して血行を整へますから、前記の症狀 をしてが、というのが、かがの。 がは、現代替薬学的 にとない、で心剤と解する のがるが、はない。 をいう。 ではない。 をいるすると、 がいる。 がいる。 にとない。 がいる。 にとない。 がいる。 にとない。 がいる。 にとない。 がいる。 にとない。 がいる。 にとない。 がいる。 がいる。 にとない。 にない。 にな り古方器學で云ふ「ふる血」となつて血液といる事情に日質性と酒、煙草の素等が加はらの遺傳帯に日質性と酒、煙草の素等が加はらの遺傳帯に日質性と酒、煙草の素等が加はりの様な前光があります。ではそりますが、これこそ大變な間違ひで、それ迄りますが、これこそ大變な間違ひで、それ迄

血壓は下り安眠出來で

就べの離れも供方に耐ひ、醋一型の類めからブルチ緊服用後は、 歌

の気めからフルチ部脈用をは、断いな日を導ごして截りました。対人な日を導ごして截りました。対人な日を導ごして截りました。対人な日を導びしても対しても対し、対人の気がありました。対人の気がありません。

の職、私は職き、財職しくてたさたら、解除は状態にく返下つたし

頭が重く手足の痺れ痛みに悩む 腦溢血を心配したのが

現は暗ぶ 方がは返送し、安成も出来で登録して、関大成く世帯の紹建しる場に、 一般のの記せ、 からか が 高にで、 で、 一般のの記せ、 からの にせ、 からのがして、 関 なりました。

頭重が大變快方

目立つス モタの幽

排毒と 順血に

細菌性腸疾患、膿霊炎等に淋疾性臓節炎、急・慢性腎盂炎淋疾性腫節炎、急・慢性腎盂炎 急性·慢性淋疾

合語に質用せらる。 淳用による副作用が認めず間様なる効果を奏するが故に 社動療法不適の書るを移長さす。 熱から静脈内注射に於けるさ時感決に比し緩慢なるが故にその 作用は持續的な 本州の内服による病職禰母及び体外静粛は注動

糖衣錠

のみのコ**バタ** 覧一羽し 鳥の中の それほど



します 下さい 超對に解消すぐ 仁丹を御常用

語の治療 鱼 をする方が殖へるのほせや頭痛、めまひ する一方です から、夏めいてくる

701 F スベリダイ 優秀口紅ー 貊 陸地測量部發行朝鮮總督府測圖 大賣捌

明るい健康美 が微刺と溢れますく 戦時女性の身幡みとして 和應しい近代的な健康美 レート船白粉こそは 難最高の優秀品ですく

快な感觸の色調です! パツと開いた熾退の花、 どんなお肌色の力にもよ コベルトの査差の様に明 く調和しますと

色は明朗

工夫を以て献られた自称、りとマツチする様特別のりとマツチする様特別の 素晴らしく良くツイて一 ですから、汗ばむ称季も

ツキが良い

戦勝日本女性の教育



阿田元り上目元十二月四 「門時ウリビ」「即中中 「中時ウリビ」「即中中 「中日では、「中日では、「日本では、「 5,50 1,00 7,15 2,25 7,25 2,35 8,50 4,00 11,30 9,00 4,10 11,40 ーデロ・ーヤジンジ・ヤーアへ 生子合百英東山佐・男客伯佐・ 復宝ンエイラブイ・ジー

中国的 キケカワ 医頭頭 **めっマネキャケオと めっ** 🅢

録けを學議州人大会門 明日丘―田十二― 日六日日四 スーユニ局時・日毎・日朝 短度疾の曖昧脈行成 作物店日 にのなれそゝあ 網経經報計作物選トングマラバ グ ン イ ス 壁头(風鏡 朝代き原日 八 笹 井 白 した報入返還りよか「三字一門都平"。 りよう十三時入後年――はスピーサ数年』

第一面 11、000 の 11、000

第三 アバート連出 第三 マダム県政会 第三 マダム県政会 事品 一場 朝 麼

京日・大市の密使 大帝の密使 意味様りなき様世の大 東家榮燕師 「師を以て斯界を駆 M 博

大阪商船沿出帆 国三 国二 国一 では日ナ十二 カト日五十二 7,00 2,50 ントーキ 荷 忍 1 7,45 3,46 12,60 侍 よ し ん か て 2 9,05 5,00 1,20 スーユニ界 世日朝 3 9,16 5,10 1,30 馬 離 生 人 4 大阪内河大 情報策(2) 國政議主アトーギーラスス(1) 資金子剛川戸立・二朝岡 作物東東(4) 政主部別門立・二朝岡 作物東東(4) 政主部別門立・二朝岡 作物東東(4) 政主部別 靖國神社臨時大祭 寫眞は式場に密列の閣僚其他親

民心の動態は益々勝しきもの

燃した蔣介石はこの概全部に、かぬ有様で、この狀態に無

漢口の各部執務時間を延長

-の天長節を理へ聖器に無数を群と見事の御漁殿を動作度々忠誠の意を祈

新事及で 外國人の敵資を 第一合議業に対し受け、引使と下がに下分のに本所**本府委託式**、本州の天皇前奉献太に先一下前丁時前總督は在城各國によって報酬に執行される 和等官以上有位有動者及び朝鮮貴族は、和一會議事で御風歌奉拜を行ひ、同十

の念を新たにす 半島の天長節奉祝 養養された故田の裏籍した。 は腓関節現役特殊を活動する。 従来の委託原生は陸軍領土部

重大時局下の

聖壽の無窮を壽ぎ奉り

規則を改

其官二明祖、禄二五管下的始奏 だこれ東一、既に出命、新華首 四時の「一番頭の種」回り見 し、銃後の狀況を

この東京最来の御際食物の各地の一つの東京の東方でも第一、発下には、発下には 方状門海豹取查特川南原東三旬

に行きらいせいれる前、「十七日」、東 - 光月二日改か、高麗神

上独を賜っ事一級の事士

いたんが、 事製作権の動脈をなす

無罪りも心臓が衰退に能するとし、外間技術の能により三年に真る處。 / くあり、上歌の如く河北、出東上を韓道復興に贈する議覧なる。 何の紙様の如きよかって支那側が「「路に我な難道帰り道楽に服した。

要力解然たらしてもあり、株に就一番に銀道技術に指摘し手収を絵果 の所語園民野中市 こう 造成した おおり かん かいまた はまた 日下三番以上使師し我を使 関ケテナン に帰滅・・・・・ はもっ

るも我が優秀なも感覚験及び構築。をも充足しありしる鍵置治験には一減的打撃を興へつくなはも地撃の一た所失いは「地間動作器に来

おいて第三段の包閣院を設けて完一映作

鬱橋は恭く根底上り破壊せられた | に廊じあるのみたらず、逐次民器 |

大本營、整備狀況を發表

・教の古森・鹿児島間 一一の酸道の機種長は四十十十

た状態の思名にようものと乗し な新の内域になざらくさせられる ながの内域になざらくさせられる などのでは、岩葉の意匠は などのは、岩葉の意匠は

糸髪の腰海電路長が食むとなる。 た髪がの思治電路長が食むとなって、 た髪がの思治になってのです! 女性似によりる所に**破の火軍を緩** な髪がの思治になってのです! 女性似によりる所に**破の火軍を緩** 破道者 等より修進せられたる 端、先生の友が民衆に加速医に供品したがの内郷になって、こせられ、 り取の健康を改立この退職を禁止。 でするカラインを責じすると言葉

各知事しに特に謁を賜

一概都馬五山江部下版跡と共に立ってものである。即の上六日馬武山軍、王山の約一萬の蘇を徹底的に輕破」實に包御戦作戦の極致を登輝した。

うごは1~12mの15mmであって、豫の後北包勝作時は「東北城占領に、劉忠正に戦死したものと傾へられ」。 《田の霊産がる私立撃門場』(1)及「1)をこちあり、背し、「一年を節戦」も女たる戦失を収め、こち宮を辞立専門県校文社)を安陽値を旬日にして東京田、石「軍を節戦」も女たる戦失を収め、ここで正常に関する理判を「 宮大を山の殿を総形後に梁下昇東「 部隊立不殿不休 二等長をもつて大 れた、土五日行脚を起して以来或一口、野村、近春、岡本、佐久間諸 よって輝しご職界を収めて完成さ一権情たる遺滅振りである、我が原

を起しの動揺する。重三重の包閣「西側」を占領した、この戦闘に於「常華」南方面の戦闘が如河に現するを標準するを、直のに首動「完全に毎鷹城」(山西省西南部沿河)、広に支援集党域長に戦化を建

綏北包圍の作戦完成

・機能と解放してこて五日土地へおりたちあが世界を与うでおり、 側地無の機能地源中の重新部隊は、か、よう二十四日の際はに於て、 「北京二十七日同盟」可清報と传「コース」のは第一次というに、 「北京二十七日同盟」可清報と传「コース」のは第一次して、 「北京二十七日同盟」可清報と传「コース」のは第一次して、

れを奇襲周軍負担する敵を散々戦しび逐襲隊約六十にして終始が湯に

満接收條件の内容

ける極点第八十五、第七十四諸女

果是電話】上海及關門第二阵秋

、海關監督の所在

し安渉を開始することとたり、昨 電電車の種前から英國子の他諸國

、外債擔保負擔額の

心になき意見を交換

て上海に集め、右のうちより事地區内の諸規闘の長収を一括し 支持は北支中支を包括する占領



全面的改正

文献教科書に採用され本會講義経

受驗好就職好死命を制好習字の寶典

... ... 50 53 纏 世ば今夏の試験合格も可能躊躇せず来れ、半島施政の平職に参劃せよ。本會會員は年々總合格者の過半数を占め何れも威激年を總合格者の過半数を占め何れも威激 住所氏名明記申込みの類皆に本紙名記入 島在住の青少年諸君は直ちに本會に來り署に少壯官吏として採用しつゝある。半署に少壯官吏として採用しつゝある。半

半島青年は來れ 學の功を表彰した。
関を贈つて、其の勤 職率は近時順化上昇、一官廳に上焼され居るを以て、本會會員の就被され居るを以て、本會會員の就職を斡 ざるの偉觀を呈す、而も既に高等 を築くにず ず斯へて官廳街に隠然たる大勢力 **敷名の奉職會員を見ること尠から** 職率は近時頓に上昇、一官廳に十 官として福要の地位にある人々も 今や本會出身者のなき官公署あら

中特に優秀なる四十トし前年度合格會員 本年も紀元の佳節を 五名に奬學資金を、 其獎合 他學格 授資者 與金に ゝある本會は

通道參表宮神治明區谷雄市京東 會學制法大通本日 養四六山南話電・番六五四三二京東書振

・ 京満・朝鮮各道瀬洲國等:及八、 ・ 東職官職は、内地各府縣を始め、 ・ 東職官職は、内地各府縣を始め、 ・ 官公署に採用され、一躍『刊任官』 本倉倉員の

を早しつゝある(翻訳は毎月網開業時になま) 普通學校や小學校を卒業後獨學以

六試験に於て、 首席合格

夏五百

を始め總數五百餘の合格會員を用したが者や十六歲最年少合格者等の優秀合格者 神奈川・朝鮮・關東 裁判所書記作用試驗

前年度も

短期獨學で判任官!! 度も大蔵省・臺灣・合格者の七八割を獨 局・北海道テハ

思召により特に少年保険機能で

郷下命にたり調察大郎夫々を目的とする途袋の意識學

鑛業合改正等

は、現の眺の次年を北方長官に、「熊原においてたされる近衛首相の「相は第二日の三日子後内郷省所管」なかった統色である、内相割示項」、内積行致今後の動向とその後は、現の眺の次年を北方長官合議に除して最近「不安の除まをはかることが食譲の」で競技「の時職が脱して地方」、日本では、11日のでは、5階間(15世界)として、11日のでは、5階間(15世界)という、11世界の地方長官合議に除して最近「不安の除まをはかることが食譲の」で競技「の時職が脱して地方側と認力し」中央地方の同じといて最低なきた。「実際」)数の独別を完備して関していて地方側と認力し「中央地方の同じといて最低なきた」「実際」)数の独別を完備して関しまさのから日間に買い関することになった。「実際」)、実際「数の独別を完備して関しませらいては、15世界では

| 一番の組織へを以て風徹の点行を「心動を中心として各名所発事項、「蹶行すべき國家漢行の方針を闡明」、瞬局観慮の敵脈をいい入心を導かし、重す。下書にそことで、書きてきた。「「「「」」、「「」」、「「

來るべき地方長官會議の特色

状空襲に怯え

主たるものは、重要燃物層産舎、体制局に廻院高級中である法会の 而等自己等俸給合改正、朝鮮端素

護道路河川浄土木戸政の振興・関力伸張の基礎となるべき港

が大き消催などに就して説明あれている。 ができ、消防手の慰霊祭秋行、武 なでき、消防手の慰霊祭秋行、武 のできる。

本府定例局長會議位廿七日午前十一

時局再認識の楔

不退轉の意氣を持て

猫の魅力は種類する者のでたく、

致團結し

存其政策に依り、共産主義及其産

こと 支船の形介石政権が所謂

実も知る所である。 関民政府に

二、共産黨に依ろ夏援並に連絡を

國際條約に違反

下院外院 米國務次長書翰

観刀の年に一回されも毎季周じ者

5月:時期めて東国して用に立て

11世紀 とうすいの 別の主義 というこう ませつ、これでこう 明めて一家庭、兄弟が親族、株式小政は北部の一巻と「我」とうすいの 別のは本文は、たたつて「秘密士人をすべきであり、風秋生徒等は現も自分の子供が、

大宮ウエルスによるフト高行ったとことにはおは金の動いである。 「東の伊、平の伊に到し伊三州に對して報告を担命であるが、国権にした。」ことと、フリーマ連旦 例、にガードの動作に対してある。 「「帰國の軍連行動に國」、「高級と登見を發表してある。 「「帰國の軍連行動に國」、「高級と意見を發表してある。」 リカ下総外支令員会は、シンドを制たによって、「「帰國の軍連行動に國」、「高級と対してある。」 リカ下総外支令員会は、シンドを制たには、政権を対してある。

(省ウエルス氏はスコット議員の) 具に、十六日委員会の憲正軍勝節

収支機児を報告して日く し九百五十萬徳の増加を示した七十人萬次千節にして見機に比現等計率度の頻繁金は二千人百

換其百六十億五十四百萬圓)前年 -四百三十九歳八十ポンド (形版)

英の尨大な新豫算

サ藏相政府方針を宣明

祭政策に関し考慮を拂ふ立

所有金の政府集中 圓爲替の維持と民間

層内悪性インプレ防止の盾と特は我国對外課機の生命報及 だては、輸入の膨縦より関策 のあるも、気管低下に使る利に引下ぐべきとの既を覚するに当英一志二 片を維持するに、準備に厳じ宜しく適常監理して、の既を覚する。

策を務職せなくてはたられ、 金の光質を必要とする現下の 深よりにして、産金利産計量が、程々な関係上之のみに依が、程々な関係上之のみに依 金の光質を期するの要あるはつ、あるが、積極的に在外資

中に願しては、平島田尹有力を避く。民間所有金の政府集を避く。民間所有金の政府集 有金の政府集中に付てのみず か今日迄表面化してみないこ 者の一部に於て極めて繋ばを は削者も更めて考慮すべきで を明にしたるを以て、民間所に政府は之を不可とする方針 日本銀行正貨準備金の現送

おになかつた為、在外資金の おになれなかった。 直続になれなかったのである 直続になれなかったのである が、最近は直接輸入資品就中 が、最近は直接輸入資品就中 に関連に近ては水金板をより政府集中が設効が的にして味 ひ営替問題に深く関心せざる直接権入貿易扱巣し、之に伴 手取速く現實に路替資金の調 を得なくなったのである。斯 る見地より半島の産金地産 来はい。進つて監験員上の一 続より、でとは大して期後出 観より、でとは大して期後出 れば此の錦霞は無郷限に行ひ昭徳は歴史的由権あるものあ を地金化するも門 壁ではな難いが、指輪類の裝飾品は之 有金の政府集中を関るかの方 民間所有金の所有形態は野

供に囚はるべきではなく、

るは、在外に近の充質以外に、金の相になの関系と賦行し、金の相には外決点にあり、同民職人の利容到談とすべからざいことを明にしてかる。我國 られてふる金の政府納入運動 る所以ともなると思ふっされ、際民の愛國心にアッピールす ば吾人は、一部方面で提唱せ 現に米國に於ては弗切下・

来るだけ多数官民有志の方々が確認地の官議指導階級の人々は勿論出

國

論色々なる事情もあること、は思

從來各 地に於きまして 五月一日から施行

地の官還有力者等の急列なき所又「有職各位の顧慮を煩けし渡いのであります。然しながら中には英土」目を存する大第でありまして管護 概ね 有種旨に後り質能せられてお りますとは誠に度以りべき狀態で

議會を通過し五月一日より質能せ き日浦和互の司法事務共助を目的 とする日協司法事物共助法は今次

資

產

祉

引触の襲付又、試行、測測級の最一朝、鮮!則、休 臨地な、被疑者又に被者人に對する桐か了ることとなった。 対策調べ、犯罪の勝 をすることとなった

朝鮮製鍊臨時總會

増産を闘る河北省棉花の

種子を貸與臨時政府が

即順して五月一日から朝鮮和平台に於ても施行せらる、題体上之に 計畫を擴大

に設計器を行つてゐる 人会的工作を加へぬと言ってゐるが、自分もこれは茶成である。 会が、自分もこれは茶成である。 会位の適分が夢しく句大するために学業の職を前り運動が成ん。 になることは常然であらうなほ 自分の特に感したことは内地有 力方面の針、第、文に対するよ

贈有志らの簡閱

點呼參列を望む

第十九師團司令部談

平均四、五億の公債が銀行され竹内安田支店長。毎月

一句これがため製品の市販は明年秋

頃となる機様であるが、市債は思

|生の内何後もなく此の大切な概整 |全國手形交換所大會に出席中の中 であることを歩い進んで参列参観一問一銭支店長竹内安田銀行支店長 最近金融狀勢 中間、竹内兩氏談」り定時機管を開催するが今期配数で、一覧業では二十八日午前十時に取り、り定時機管を開催するが今期配数で、一覧業増配内定

夕刊後の市況

現株は下支ふ

に努力を排ければならぬと思ふ である。この點から言つて、異常 である。この點から言つて、異常

地在所部支

命保険は

金

漢

爽 TL. 杉 長

第三巻 美国・大国 後草の 第一卷 第五卷 <u>参</u> 一卷

第七卷

第六卷

特筆旅行記

制度

容 見 進 모

統 を 守る者

日

本 藝術

の傳

大学のみなり、標面の全観単位に与っている記し場とうがない。獨特の翻译が美しさでもの小説であらりと思え、正作を対して様につかがき戻くした。日本の文碑の伝すすぐれた。 でいるはれ」とか「さびしをり」とか呼ばれる組織が、川県氏の小説では、正代精神で、「中のみならず他の小説でも、るる。これなるのが許けてよかった――、と然いて、「はいばれな」とが「さびしをり」とか呼ばれる組織が、川県氏の小説では、正代精神で、「はい時小説」というさがした。日本の文碑の伝すすぐれた。 石 坂 洋 次 郎

「本の敵智とは 最高。藝術的顯現 始開本配回一第 紅草淺 要不企込中 ・ 入厦島標各優上和大四 (銀二十年2巻) 綾 十 五 園 一 册 一 リア本製特議要整布二外 (民四十年2巻) 綾 十 五 園 二 册 一

險

英裳子)

整理説の



大・京・城の中心と

女中さん塾

りしては何の役にも立ちません。 一度つて丹生利用の途を整へなく

れますが、朱文金、キャリコとい

す、キャリコは就金そつくりの形 ですが月選ぶのは一見嬢が無いや

それが銃後國民の務めです

て無駄をせぬ

ダベのいこひに、無心にご

中の微生物を食べてゐますので別



●月末サービス変出し(二十八日 ▽丁子屋

多少収斂作用あるのみ。と論及せを規和し、研遊院を選がせしめ、

を表演した。 を表示。 を記され、 を記され、 を記される。 をこされる。 をこるれる。 をこる。 に、「内服薬は腎所療法の輸助局大學の酪木脚士等も、その若

歌門家の響しく眺める恵、師のじたあたる高哉であって、

寛は成って全に極軽の慢性は、性で耐も低寒の歌なるプロタルコの、一般に大概を形となって、あったものは観烈烈である歌が低い、 桃房に続する片敷はとして風べる

白熱化の戰局

崇 飯塚勘一

紙上病院 らくもの療法 人院隨意

淋病根本征服

潮戸病院長

と を調ずることは、引いて財産の問題であって、財無敵滅に関終的の問題で、対策の対策を関係的関係の問題である。

「松するに致ったのであります。

め め ġ 肥

6

理 ベすはタルミーリメ治明 的 良 煉

し心安らかすまりあて品

一本日は行寶

下へ異おに兒幼乳で

を意注るな密綿に點のて 良優たれる造製」つひ携

寸

るが最初 報路 ペ 生養生養 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (要) 上 報 (p) 上 和 (p 價子 定

報臨

(明母 | 鉄田 | 透元 三郎南店 | 東京昭本編第本町 | 丁目 | 東京昭本編第本町 | 丁目 | 大阪町東京代第四十日

アルワチンは利尿に依て病的蛋白を除去せんこするが如ぎ姑息的なる治療を目的とせざる本態的治療剤なり。アルワチンは近代學理とその實驗に基色的對應策と其の撰を製にする等姑息的對應策と其の撰を製には一種に除去する等姑息的對應策と其の撰を製には一種に除去する等姑息的對應策と其の撰を異にする等姑息の實驗に基合作用は甘味なる内服藥たることと相談により、

社會式株菓製治明

光 40段加工手 0五段加

この反響に聽け

試みたのであるが、重症特別思者

動員

國民精神

本態的特 效新

▲106

見繪

各地の盛俊

話會を開催している。自発を関係している。自発を異常で改正規制に対する諸自発を促し、更に高等主任にり度 興南邑の徴兵豫備檢查好成績

水间の天長節

知事會議を了へて歸任した

島の産業開發の一役買つて

森兩博士,道幹部總動員

萬圓かけて

名残りを惜みつゝ 廿六日仁川を出港

動車事故 江原道の自

1917日清津子音樂本音目 1917年(1927年秋) 2017年(1927年秋) 2017年(1927年秋) 2017年(1927年) 2017年) 2017年 2017年) 2017年 2017年) 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年





| 横濱寄港

A POACT

於上月三日 清神三日 東北三日 清神三日 東北三日 清神三日 東北三日 清神三日 東北三日 清神三日

陰城の相撲大雷

流石は非常時、昭和の彌次郎兵衛さん

風船旅行』で活きた實験

幻滅の花嫁

对原行 医山 日 水浦 耳次日 医山 人名英格兰 医多二三角溶胀

日經院制工日釜山七日

仁川五月音大連台

17. 名山三牌多一長船上77. 名山三牌多一長船上

素養美リ返若

5賴南埔門日仁川讀日 19多直航-神戸寄港

市場 (中国・大学) 日本 (中国) 日本 (船出帆廣告

日根新港毎日午**後五時**

(会行) 医中国发育十二

マラル がいにな 担びにな れば安 すで

一 化粧品工場でつ

横南等港

路路鄉縣り

南浦高日 仁川云日 爾爾內州語日仁川云日

の捏擇

は



ている、窓田さんは今朝中間

、小學が分校の半島兒童

衣の勇士に

大崎には七日午後二時半東郷本府

魚屋の喧嘩

當時

の馬賊、發財

遠に醫察沙汰

禰洲國旗長ら入城 沖雨烈士を案内した

節約される一萬頁、

國民精神總動員週間の

體團諸る上起

本語に4年度から三ヶ年機粒非常 | 陰山施村で調査會を開いて関語

な阿片密輸團

數年に三つて賣捌く

味四名本町署の手に檢察

高十七度五最低八度八度を表してのよの温度)最 けふの天氣



岡

釜山蓬萊校の不祥事件 焼失六百町 歩を超ゆ 振られて服毒

臓の種に見民化す

觀的

行りの情で

K. E

最新 刑 列布特制 製 ・送料ニ十八箇

門即問屋館既水商店 **店內陳列、參觀歡迎** 學术商程送品、商店に限る 大阪市東區北久太郎町心才橋筋

問題】 旃 航機はカルカ フタ 横航機

知刑告郵亦要 (死数回漢) (初步) 京城YMCA 是沿师——二



各色素麺 タマスタレ

詳細要照會 京義線沙里院驛前 I











新歷史派思想所 新歷史派思想研究會 が表示されている。 常方図外で対し、関連など、関連を取る。

事务。但是中华的人的条件

咒

食物品揃 花柳病專門

學實特許競扑皮顏科院是發

